

学校名	県立鶴岡養護学校
交流団体	松岡窯陶芸教室 下妻さき子さん
活動テーマ	皿作りを通じた地域交流「よりよい製品づくりに向けて」

日ごろ学んでいる窯業の技術を専門
家から教えてもらう機会となり、生徒た
ちは積極的に参加していました。
活動後も、学んだ技法を日頃の学習に
生かしていました。



〈活動内容〉

- 高等部窯業班の生徒が、松岡窯陶芸教室の下妻さんと交流しながら皿作りをしました。赤土で作った皿に溝を掘って白化粧土を埋め込む象嵌（ぞうがん）の技法を学んで皿に模様を作りました。
- 下妻さんに積極的に質問しながら、製作を進めることができました。
- 製作した皿の写真や交流の様子をパネルにして、学校の作業室前に掲示し、校内や来校した方に取組みを紹介しました。

〈活動成果・今後について〉

- 交流活動後の作業学習で、教えていただいた象嵌の技法を使って皿を作りたいと提案したり、皿に模様を付けたいと提案したりする生徒がいました。
- 生徒たちは、教えていただいたことを日頃の学習に生かそうとしたり、松岡窯や他の窯の作品、市販されている陶器に興味を持ったりしていました。
- 松岡窯陶芸教室で鶴岡養護学校の生徒が作った作業製品を展示してくださり、交流が継続しています。

